

研究の例

登録者の医療材料による研究により、以下に書いてある論文が発表されました。この登録者についての医学的放射線量測定の詳細はRHTRによって出されたものです。

- 職業場での照射のあとで放射線の遅延作用のマーカとして制御タンパク質の定量的な評価です。(キリッロヴァ、健康の物理学、2012)
- DNAの中で電離放射線の持続作用で露出させた男性の血球の簡単なヌクレオチドの反復の変動です。(ロマエヴァ、放射線生物学と放射生態学、)
- 照射された社員の悪性腫瘍の研究です。(トカルスカヤ、放射線防護の雑誌、2010)

申し込みの送り方

RHTR のWebサイト (下記) は保管している生物学的試料の特徴づけを行います。ポテンシャルユーザーは、臓器、病、組織や作用などのカテゴリーで選ぶことができます。RHTR の社員は生物学的に試料の最適選択と申し込みの手続きを手伝います。

オンラインで医療材料の申し込みをしたあとで、専門家委員会は申し込みを検討して、決定します。承認された申し込み者は試料の送料を払わなければなりません。

補充情報のために

Webサイトを参照してください
www.rhtr.subi.su

RHTR の上司の連絡先情報
エヴゲニア・キリッロヴァ
Email: kirillova@subi.su

ロシア 放射線生物 の 組織 リポジトリ (RHTR)

人の健康への放射線の影響を研究するための生物学の試料と省略の情報です。

連邦医学生物学機関
南ウラルの生物物理学大学
オジオルスク、ロシア



RHTRは何ですか

南ウラルの生物物理学大学（オジョルスク、ロシア）の医学生物の組織リポジトリ（RHTR）は原子力企業でプルトニウムの職業照射の影響を研究するために1951年に誕生しました。ここで世界研究会のために興味深い生物学の試料と注射情報があります。企業の社員と不照射の市民（点検）の血液と組織の試料は一般的な規則と方法によって集めたり、保管したりします。



死体解剖の土服の保管

持ち合わせの試料

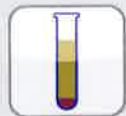
RHTRは貯蔵している医用材料の大きな較差とマヤーク原子力プラントの社員（事例）、本職の照射に照射さないオジョルスクの市民（点検）、以下を含む



ホルマリンで固定化したパラフィンのブロック



凍結した組織



血清や血漿など



白血球フィルム



統合された血から作られたデオキシリボ核酸(DNA)



唾液



頬粘膜の細胞



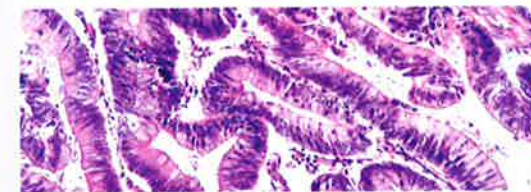
骨とホルマリンで固定化した器官

放射線生物の組織リポジトリ (RHTR)

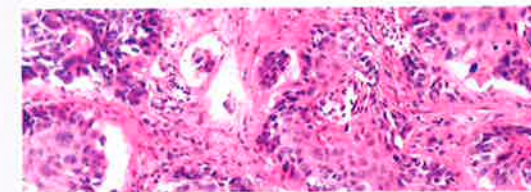
南ウラルの生物物理学大学
オジョルスク、ロシア
電話：+7 35130 77281
ファクス：+7 35130 72550
Email: kirillova@subi.su

なぜユニークですか

RHTRは60年間以上、原子エネルギーを照射され続けた工場のほとんど100%の社員についての医療情報がある唯一の企業です。医学的な書類、癌などの診断情報に加え、具体的な放射線量測定の実データもあります。医療材料は人の健康への放射線の影響を研究するために貴重な資源です。



盲腸の超差別的な腺癌, H&E, x200



肺の類表皮癌, H&E, x200